①　あしびきの　のの　しだり尾の　ながながしを　ひとりかもむ

②　に　もみじふみわけ　くの　きくときぞ　はかなしき

③　　かよふの　くこに　いく夜ざめぬ　の

④　ほととぎす　きつるを　ながむれば　ただありあけの　ぞれる

⑤　きりぎりす　くやの　さむしろに　かたしき　ひとりかもむ

⑥　かささぎの　せるにくの　白きを見れば　夜ぞけにける

「百人一首」とは、百人の短歌を一首ずつあつめたものです。に、、がしたとされている『百人一首』がもです。

1　次の歌を声に出して読んでみましょう。

二　右の①～⑥の歌の中には生き物がよまれています。それぞれ見つけて（　　　）の中に書きましょう。

①（　　　　　　　）　　②（　　　　　　　）　　③（　　　　　　　）

④（　　　　　　　）　　⑤（　　　　　　　）　　⑥（　　　　　　　）

ゴール　歌の言のきやリズムに親しみ、音読をしよう。

言

４②

歌に親しむ

 年 　 組

・歌をリズムよく読むことができた。　　　　　　　　　　　　　　（　　）

・歌の中によまれている生き物を読み取ることができた。　　（　　）

ふりかえり

言・４　短歌や俳句などの言葉の響きやリズムに親しみ、音読をする。

かるたびの明

①りを分けて、自分の前にならべます。

②読み手が読み（上の）を読みます。

③取り手は、読み手が読んだ読みに合った

取り（下の）を取ります。

④取りをより多く取った人がちです。



①　あしびきの　のの　しだり尾の　ながながしを　ひとりかもむ

②　に　もみじふみわけ　くの　きくときぞ　はかなしき

③　　かよふの　くこに　いく夜ざめぬ　の

④　ほととぎす　きつるを　ながむれば　ただありあけの　ぞれる

⑤　きりぎりす　くやの　さむしろに　かたしき　ひとりかもむ

⑥　かささぎの　せるにくの　白きを見れば　夜ぞけにける

「百人一首」とは、百人の短歌を一首ずつあつめたものです。に、、がしたとされている『百人一首』がもです。

1　次の歌を声に出して読んでみましょう。

二　右の①～⑥の歌の中には生き物がよまれています。それぞれ見つけて（　　　）の中に書きましょう。

①（　　　　　　　）　　②（　　　　　　　）　　③（　　　　　　　）

④（　　　　　　　）　　⑤（　　　　　　　）　　⑥（　　　　　　　）

ゴール　歌の言のきやリズムに親しみ、音読をしよう。

言

４②

歌に親しむ

 解　　　答

ほととぎす

山鳥

きりぎりす

鹿

・歌をリズムよく読むことができた。　　　　　　　　　　　　　　（　　）

・歌の中によまれている生き物を読み取ることができた。　　（　　）

ふりかえり

言・４　短歌や俳句などの言葉の響きやリズムに親しみ、音読をする。

かささぎ

千鳥

かるたびの明

①りを分けて、自分の前にならべます。

②読み手が読み（上の）を読みます。

③取り手は、読み手が読んだ読みに合った

取り（下の）を取ります。

④取りをより多く取った人がちです。

